

議会報告会 報告書

No.1

開催日	平成 23年 8月 4日 19:00 ~ 20:30		
開催場所	溝辺公民館 (みそめ館) 2階研修室	参加人数	9 人
出席議員 (3 班)	徳田 和昭、宮内 博、田代 昇子、蔵原 勇		
	山浦 安生、新橋 実、松元 深、有村 隆志		
役割分担	班 長 (蔵原 勇)		副班長 (宮内 博)
	委員会報告者	総務常任委員会	(田代 昇子)
		環境福祉常任委員会	(有村 隆志)
		産業教育常任委員会	(山浦 安生)
		建設水道常任委員会	(新橋 実)
		予算常任委員会	(徳田 和昭)
	議会運営委員会	(松元 深)	
記 録 (松元 深)			
議会報告 に対する意見等	◆各種がん検診を拡充して、40歳以上に達した方を対象に、4090万円を計上しているが、乳幼児、子どもの医療費の補助の充実の検討は出来ないか。(各年齢の人数)		
	中学生までの医療費無料化での費用は、どれほどになるか。		
	⇒県下19市の中で、5市が中学生まで医療費無料化を実施している。本市が実施すると仮定した場合、現在の医療費負担は倍増することになる。		
意見交換会での 主な意見等	(凡例 ◆: 市民の方々からの意見 ⇒: 議員の回答)		
	◆自治会加入の件について、各地域の自治公民館、自治会の内容(運営状況)など地域によりかなりの違いがある。行政は細かいことまで把握しているのか。		
	◆交通事故抑制の予算が計上されているが、地区によっては、安全協会、防犯協会などの制服なども、自費購入をしている状況である、(不平等ではないか)各地区の現状はどうか。		
	◆ふれあいバスが運行されているが、運営費が1600万円程度で、利用料金収入が80万円程度と思うが、合併前に溝辺町が行っていたタクシー利用券配布の制度は導入できないか。		
	⇒状況はご存知のとおりであり、今年度、溝辺町においてデマンド交通の実証実験を行う予定である。		

	<p>◆霧島市は、道義高揚都市を宣言している。また議会基本条例 第17条に倫理性について制定されているが、政治倫理条例は定めてあるか。たとえば、市営住宅の保証人に議員がなっていることはないか。</p> <p>⇒政治倫理条例は定めていない。市営住宅の保証人については調査して報告する。</p> <p>◆合併当時、職員の時間外勤務手当は、約8ヵ月で4億円を超えていたが、改善されているのか。(中には200時間を越えていた者もいたようである) また、霧島市はタイムカードが無いということだが、時間外勤務の把握、検証はどのように行われているのか。</p> <p>⇒平成21年度の決算について時間外勤務の状況も含めて、広報きりしまお知らせ版3月号に掲載している。時間外勤務は、総額で約2億8千万円、一人当たり25万3千円である。タイムカードの件については、調査の上報告する。</p> <p>◆今回の議会報告会は参加者が8名であるが、議会内容については、ケーブルテレビ、インターネット、議会だよりなどでも知ることができるが、今後も必要なのか。</p> <p>⇒昨年10月に議会基本条例を制定し、開かれた議会を目指して、今年の3月議会から報告会を開催しており、今回が2回目である。議会運営委員会でも、先進地の議会報告会の視察等も実施して、充実した議会報告会ができることを目指している。</p> <p>◆合併5年を過ぎて、税金、温泉など値上げばかりである。どう考えるか。</p> <p>⇒各種税金や利用料金等の統一を進めてきたところである。健康保険税も、値上げとしては一番であったが、昨年、条例改正で、県下では本市だけの制度で特定扶養控除を制定して、26,000円程度の引き下げも実施している。</p>
--	---